

11月18日は「土木の日」です。（「土木」の2文字を分解すると「十一」「十八」）

「土木の日」にちなんだ『DOVOCフェア2019』（長崎県「土木の日」実行委員会主催）の現場見学会が、令和元年11月17日（日曜日）に開催され、県内各地から参加した約180名の方が、新幹線の2箇所の現場を見学しました。

【諫早駅の駅舎新築工事】

諫早駅では、諫早市が新幹線整備とあわせて進めている「諫早駅周辺市街地再開発事業」の工事を見学したのち、建設中の新幹線駅舎の新築工事を見学しました。現在、駅舎工事は鉄骨を組み立てる工事などが行われています。参加した方々は、駅舎のデザインや工事状況の説明を受け、実際に工事中の駅舎の中に入って見学しました。駅舎の工事で使用している200tクレーンの大きさに驚いたり、駅の工事に関する様々な質問が出されたりしました。

【大村車両基地の工事】

大村車両基地では、隣接する本線の高架橋の上から、建設中の車両基地の様子を見学しました。現在、大村車両基地は盛土造成工事が終わり、基地内の建物や設備の工事が進められています。参加した方々は、車両基地の役割や工事状況の説明を受け、工事の様子を興味深く見学していました。



【見学の様子(諫早駅)】



【見学した諫早駅の駅舎新築工事の様子】



【見学の様子(大村車両基地)】



【見学した大村車両基地の工事の様子】